
fate/**赤い英霊**

天狐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

f a t e / 赤い英霊

【Nコード】

N 8 4 1 3 K

【作者名】

天狐

【あらすじ】

更新したら文が半分なくなっただけため気力が激減。
再開するまでコレを掲載しておきます

なんとなく頭に浮かんだ物語。 F A T E エンド後の凜のお話。

ちなみに、アーチャーこと英霊エミヤの世界とは違う世界の凜です

ねえ、アーチャー

貴方は今どうしているのかしら

今もどこかに召喚されてるの

あの日貴方に出会って喰えないやつだと思った

でもすぐにいいやつだって思いなおした

わざわざしなくてもいい名前の交換を大切にしたり魔力が空になった宝石を父親の形見というだけで渡してくれたりしてくれた

だから聖杯戦争が終わっても貴方をこの世界にとどめようと思った

でもバーサーカー相手に足止め役を頼むしかなかった

あのとときの貴方の台詞に私の心は救われたような気がした

だから貴方を信頼して士郎とセイバーをつれて逃げた

でも予想外なことに——いえ、予想通り貴方はバーサーカーに殺されてしまった

それで私の心の中にどれだけ貴方の存在というものが大きかったの

か理解した

もう貴方はこの世界に存在しない

もう私を「マスター」と呼んでくれる存在はいない

そのことが私の心を締め付けた

でも貴方が足止めをしてくれたおかげでまだあるこの命を無駄にするわけにはいけないと思って、私は自身を奮い立たせて士郎たちにも「心配ない」と伝えて走り出すことができた

聖杯戦争が終わり、時計塔に訪れた私は第二の魔法の研究をする合間に降霊学科の方にも顔を出して聖杯の恩恵を受けなくても英霊を召喚する方法を研究した

貴方を再び呼び出して、あの頃のように貴方のそばで笑って暮らせるように

今度は聖杯戦争もないのだから死ぬまで一緒にいられる

そう想いながら

それからどれだけ時間が過ぎていったのか憶えていないけれど、私

は第2の魔法に辿り着き時計塔で名を馳せた頃、士郎が私の許にや
つてきた

再開したときは本当に驚いた

もしかしたら、とは思っていたけれどやはり貴方は士郎だった

だって今の士郎の姿は私の大切な従者そっくりだったから

士郎は魔術遣いになるために私を頼ってきたのだという
セイギノミカタ

貴方の記憶を視てきた私にはその結末を知っている

私はなれないとわかっていたけれど一つ考えが浮かんだ

この方法ならどれだけ時間がかかろうとも終焉はないのだから

私は士郎を手助けし、対価として共にあることを望んだ

士郎が貴方になるのなら付いてけば私も英霊となれるかも

単純な発想でなれるかどうか分からないけど、「士郎」を触媒に
して私が呼ばれる可能性もあるのだからやってみる価値はあると思う

士郎は驚いていたけれど快く受け入れてくれた

すぐさま準備をして私たちは「セイギノミカタ」えいれいへのみちを歩みだした

アーチャー

いつかまた会いましょう

血なまぐさいかもしれないけど

再びあの日の聖杯戦争で
はじめて

（後書き）

バイト中暇つぶしに「ひぐらしのなく頃に」の歌を歌っていたときに、ふと

「Fateルートの凜って結局どうなったんだろ？
案外アーチャーの事を追いつつけてるんじゃないか」

と思いそのまま頭の中で完成したのがこのプロローグです。

ちなみにどの曲を歌っていたのかはタイトルと文の構成でわかるんじゃないかと思います。
わかる・・・よね？

感想や誤字脱字の指摘お待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8413k/>

fate/赤い英霊

2011年7月27日12時10分発行